

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	高齢と共に体力・認知機能の低下を認める中、開設当時からの理念ではご利用者一人一人のニーズに合っておらず、また理念を見直すことが一度もなく今の現状からすると「絵に描いた餅」といえる。	グループホームひまわりのご利用者の現在の状況にあった理念、達成可能な個人の目標を作る。	<ul style="list-style-type: none"> ・理念の見直し ・新しい理念の見直し ・個人の目標の検討 ・個人面談 ・理念と目標が連動し達成可能なものにする 	6ヶ月
2	10 26 33	定期的な面会がある家族は少なく、家族よりプランへの意向の聞き取り、説明・同意を得る機会が少ない。面会時に意向や意見を伺っても家族の方からは積極的な発言がない。	<p>家族の意向が反映されたプラン作成を行なう。</p> <p>入居中の活動状況を家族へ定期的に発信する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・面会時に家族とゆっくり話し合う機会を持つ ・運営推進委員会への参加やイベントへの参加を呼びかける ・ひまわり便りの作成 	6ヶ月
3	35	地震訓練は実施しておらず、熊本地震を経験し地震訓練も併せて実施しなければならない。また運営推進会議委員メンバーへの協力、定期的な職員間で災害に備えた勉強会を実施していく必要がある。	<p>火災訓練・地震訓練の実施</p> <p>運営推進会議でひまわり災害マニュアルを作成</p> <p>職員一人一人が災害時に慌てずに対応ができる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・火災・地震訓練の実施 ・マニュアル作り ・避難誘導に必要な車椅子の操作をメンバーが学ぶ ・職員も定期的に勉強会を開く ・コンセントの埃のチェックは自主点検表に追加する 	6ヶ月
4	36 40	日々の業務に追われ細かい配慮に欠けていたように思う。食事・環境整備・プライバシーの保護等改めて見直しを行なう必要がある。	<p>温かい食事の提供</p> <p>共有スペースの掲示物や飾りは季節や行事に応じた物にする</p> <p>プライバシーの保護</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・汁物は温めて出す。手早く盛り付をし配膳する ・栄養課との連携を図りながら食事の提供をする ・共有スペースの掲示物は期間を決め掲示する ・ケア用品は目に付かない場所へ保管する 	3ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。